

記載年月日 平成30年4月1日現在

■ 募集診療科名	内科		
■ 当科の状況と求める医師	<p>当科は、関連医局からの派遣ではなく、病院直接採用の医師により構成されており、それぞれの専門性をもとにサブグループごとの診療を行っています。</p> <p>当科は慢性的な医師不足が続いているため、サブスペシャリティのほかにジェネラルに対応できる医師が求められています。さらに、平成28年4月からは、急性期を維持するとともに、地域包括ケア病棟が開設されたことに伴い、地域医療と密接に関与する医師が求められています。</p> <p>このような状況ですので、第1に一般内科を基本的とし、地域完結医療の実践と、自らが得意とするサブスペシャリティを活かしたいという医師を求めています。</p>		
■ サブスペシャリティについて	当科のサブスペシャリティは、腎臓内科と循環器科が独立しておりますので、この2科以外の内科関連全てが当科のサブスペシャリティとなります。		
■ 病床数（当科）	44床		
■ 医師数（当科）	7名(うち2名は健診センター)		
■ サポートスタッフ及びナース数(当科)	内科にMAを3名配置、外来ナースは配置されるが専属ではない		
■ 医師（卒年 性別 出身大学）	<ul style="list-style-type: none"> ・部長 S62年 筑波大学卒 ・部長 S60年 杏林大学卒 ※健診 ・部長 H1年 聖マリアンナ医科大学卒 ※健診 ・部長 H6年 鳥取大学卒 ・医長 H9年 高知医科大学卒 ・医長 H15年 香川医科大学卒 ・医長 H18年 東京大学卒 		
■ 1日平均外来患者数（当科）	135.9人		
■ 1日平均入院患者数（当科）	45.9人		
■ カンファレンスについて	内科は病棟カンファレンスを毎週月曜日に行っております。また、消化器内科グループは毎週水曜日18時から外科と症例カンファレンスを行っております。		
■ 関連施設			
■ 関連大学医局	慶應義塾大学		
■ 選考方法	面接		
■ 応募資格	内科専門医取得者、できれば各専門領域の専門医資格を有する医師		
■ 年齢制限	60歳未満		
■ 募集人数	数名		
■ 処遇	身分	常勤医師(地方公務員)	
	給与	5年目/年額:1,040万円 10年目/年額:1,450万円 15年目/年額:1,590万円 備考:賞与4.5か月、超過勤務月20時間、宿日直月2回の場合	
	保険	社会保険	東京都市町村職員共済組合(医療・年金)加入 雇用保険加入なし 労働災害補償あり
		医師賠償責任保険	あり
	住宅手当	月額5万円を上限として家賃補助 入居時手数料10万円まで病院負担 引越し手数料50万円まで病院負担	
	学会補助	学会年会費:医師3学会、医長5学会、部長6学会 病院負担 学会参加費:予算範囲内で病院負担 研修旅費:年間10万円を上限として交通費、宿泊費を支給	
	福利厚生	【共済事業】 提携の旅行代理店・宿泊施設の助成、人間ドック助成、スポーツジム助成等 【職員互助会】 宿泊食事補助金、各種祝金・見舞金、提携レジャー施設助成等	
	当直	当直回数/月	2~3回
	女性医師支援	出産休暇・育児休暇の取得率	100%
		ワークシェア・フレックスタイム制度の有無	小学校就学まで部分休業(短時間勤務)制度あり
再雇用・再研修制度の有無		なし	
■ 応募書類	<ol style="list-style-type: none"> 1 医師免許証(写し) 2 履歴書 3 臨床研修修了登録証(写し) ※平成16年以降医師免許取得の方のみ 4 保険医登録票(写し) 		
■ 症例実績	<p>【内視鏡センター実績】</p> <p>上部消化管 3,072件(EMR 38件、硬化療法・EVL 6件、止血 11件、胃瘻造設 4件)</p> <p>下部消化管 2,553件(EMR 487件)</p> <p>ERCP 97件(EST 13件、EPBD 10件、ENBD 6件、ERBD 3件、stent 2件)</p> <p>小腸内視鏡 20件</p> <p>気管支鏡 85件</p>		
■ 応募連絡先	担当者	庶務課庶務係	
	TEL	042-551-1111(代表) 内線2513、2514	
	FAX	042-552-2662(代表)	
	E-mail	syomu@fussahp.jp	